

国際平和・多文化共生・人への投資促進に係る主要事業について

地域政策局
環境県民局
商工労働局
土木建築局
教育委員会

項目	事業概要	取組状況等
1 特に重点的に取り組む施策 (1) 人口減少対策 ①人口減少対策 ②若者減少対策	— わたらしい生き方応援拠点づくり事業【環境県民局】 86,660 千円 性別にかかわらず、「わたらしく」生きることができる社会の実現に向け、広島県女性総合センター（エソール広島）の研修・交流、相談等の活動を支援する。 《事業内容》 ○ （公財）広島県男女共同参画財団への運営費等補助 ・研修・交流事業： - わたらしい生き方を選択できるための講座 - 対人援助者支援講座 - 高校生向けLGBT等講座 - 民間団体・大学等との事業連携 ・相談事業： - 一般相談 - LGBT相談 - 専門家相談 ・情報発信： - ホームページやSNSによる情報発信 - DVD・図書貸出 ○ エソール広島の賃借料	【これまでの取組状況・成果】 ○ 性の多様性の理解促進と性的指向・性自認にかかわらず安心して暮らせる環境づくり（H29.10～） ○ 性別にかかわらず「わたらしい生き方」を選択する意識改革（R3.9～） ○ 様々な悩みを抱える方への支援の充実・強化（R4.2～） 【今後の取組予定】 ○ 性別による固定的な役割分担意識に関する違和感についての川柳を活用し、ターゲットに応じた広報媒体・手法による多くの県民の理解促進 ○ 様々な悩み相談に対応するため、相談事業の実施や対人支援に携わる相談員等のスキルアップ講座の開催 ○ LGBT等の理解促進に向けた高等学校での出前授業の実施や企業等からの研修受託 ○ ジェンダー平等や性の多様性の理解促進の

	機運等を捉えた講座等のテーマの工夫や、内容の充実による講座等の実施 【これまでの取組状況・成果】 ○ 制度導入企業における支援対象者 (R5) 145 人、(R6) 220 人 ○ 制度導入企業数 (R5) 45 社(うち補助率 1/2:24 社、1/3:21 社) (R6) 55 社(うち補助率 1/2:29 社、1/3:26 社) 【今後の取組予定】 ○ 企業への周知 経済団体・業界団体等を通じ、より多くの企業に対して制度を周知し、導入を促進 ○ 学生・求職者への広報 県就活応援サイト「Go!ひろしま」での制度導入企業の紹介や大学等と連携した県主催のイベント等での情報発信による、新卒者等における制度導入企業の認知度向上 【これまでの取組状況・成果】 ○ 経営者や人事担当者を対象とした普及啓発セミナーを開催 (R6/2 回) ○ 人的資本経営の先進事例等を学ぶ人的資本研究会を実施 研究会加入企業数: 156 社 (R6) 【今後の取組予定】 ○ 機運醸成・研究会の運営 ・人的資本経営の推進に関する機運醸成のための経営者向けセミナーを開催するとともに人的資本情報の開示に向けた支援を実施 ○ 社内環境の整備 ・人的資本に関する自社の課題を可視化し、
	中小企業人材確保支援事業（奨学金返済支援）【商工労働局】 34,377 千円 若年労働力人口が減少する状況の中、県内企業における人材の募集・採用・定着を支援する。 《事業内容》 ○ 従業員の奨学金返済を支援する中小企業等に対して、経費の一部を補助する。(補助率の引上げ・補助上限額の撤廃 等) ・補助対象企業: 県内中小企業等 ・補助期間: 支援対象者 1 人につき最大 3 年間 ・補助額: 従業員への支給額の 2/3 または、3/4 (※) の額 (※人的資本経営指標を開示している企業の場合) 人的資本経営促進事業【一部新規】【商工労働局】 181,204 千円 《人材育成関連》 人材の成長や活躍を通じ、企業価値向上を図ろうとする人的資本経営の実践に向けた機運醸成を図るとともに、情報開示を起点に、人的資本経営の実践に取り組む企業への支援を行い、県内企業の人的資本経営を促進する。 《事業内容》 ○ 機運醸成 ・人的資本経営の推進に関する機運醸成のための経営者向けセミナー等を開催 ・人的資本経営促進に向けた企業コミュニティ（民間企業主体の企業ネットワーク「HATAful」やイクボス同盟ひろしま等）の活動を支援 ・県内企業の取組意欲の喚起につなげるため、企業訪問等を実施 ○ 研究会の運営 ・人的資本経営の最新動向や開示ノウハウを共有・習得することを目的とした研究会活動を支援 ・開示ツールの利用促進に向けた認定制度・優遇制度等の設計

	・人的資本開示ツールの更新等 ○ 社内環境の整備 ・人的資本経営の実践に向けて、自社の現状を可視化し、開示指標等の改善に取り組む事業者を支援 女性活躍促進・仕事と家庭の充実応援事業【商工労働局】 20,019 千円 女性が、その個性と能力を十分に発揮し、働き続けることができる社会の実現に向け、女性の就業継続及び管理職など指導的立場への登用促進を図る。また、男女がともに仕事と家庭を両立しながら職場で活躍できる環境づくりに向け、男性従業員が育児休業等を取得しやすい職場環境の整備を促進する。 《事業内容》 ○ 県内企業を対象に、女性活躍への取組着手に向けた動機付けを行うとともに、女性活躍の取組定着や男女がともに働きやすい環境整備に向けた自律的な取組を促進するための支援を行う。 ・機運醸成セミナーや女性向け研修の開催 ・女性管理職の社外交流ネットワーク構築 ・男性育休ベストプラクティスの公募・優良事例の発信 イノベーション人材等育成・確保支援事業【商工労働局】 402,661 千円 《DX関連》《人材育成関連》 高度な技術・技能や経営感覚を持ったプロフェッショナル人材など、イノベーションを生み出す多彩な人材の育成と集積等を推進し、企業の新分野への展開や地域産業の活性化等を図る。 《事業内容》 ○ プロフェッショナル人材マッチング支援 ・大都市圏等のプロフェッショナル人材と県内中小企業等のコーディネート ・人材受入コストの支援 ・プロフェッショナル人材戦略拠点の機能強化 ○ イノベーション人材等育成 ・中小・中堅企業が社員を国内外の研修に派遣する費用や個人の専門職大学院の課程等での修学に要する費用の支援 ・情報学部・学科等の学生の県外流出の防止と県内定着を促進するため、奨学金を貸与	指標の改善に取り組む企業に対し、取組に係る経費を補助し、県内企業の人的資本経営の実践を支援 【これまでの取組状況・成果】 ○ 女性活躍に向けた理解促進セミナー、企業の課題に応じた対象別研修等を実施 参加者数：738 人（R6） 【今後の取組予定】 ○ 経営者等に向けた機運醸成セミナーや女性管理職候補者に向けた研修の開催 ○ 幹部昇進への課題や悩みを解消することを目的とした女性管理職の社外交流ネットワークの構築を引き続き実施 ○ 男性育休取得促進策の中で他の企業の参考となる優良事例（ベストプラクティス）を引き続き募集し、発信 【これまでの取組状況・成果】 ○ プロフェッショナル人材マッチング支援 マッチング件数：327 件（R4）、336 件（R5）、389 件（R6） ○ イノベーション人材等育成 採択件数：46 件（R4）、56 件（R5）、41 件（R6） ・奨学金 県内就職率：100%（R5） ・A I 部 スキルの基礎を身に付けた生徒の割合：74.9%（R6） ○ 広島県ものづくりグローバル人材育成 留学生就職数：6 名（R4）、6 名（R5）、6 名（R6）
--	---	--

(2) 人手不足対策	・ A I などデジタル技術を活用し社会や企業の課題等を解決する教育プログラムを産学官で連携して実施 ○ 広島県ものづくりグローバル人材育成 ・産学官が連携して、アジアをはじめとする優秀な理工系留学生を受け入れ、ものづくり企業のノウハウを活かしたカリキュラムによる人材育成を実施 キャリア教育推進事業【新規】【教育委員会】 5,000 千円 児童生徒が自身の生活と職業との関係を考え、「働くこと」に対する意義を理解し「働くこと」に対する基礎的な知識・理解を得られるよう、地元企業等と連携しながら、小学校から高等学校にかけて組織的・系統的なキャリア教育に取り組む。 《事業内容》 ○ 商工労働局が運営する「G o ! ひろしま」のホームページ改修 ・キャリア教育の推進に向けた特設サイトの開設 ・職場体験活動や講師派遣等に協力的な地元企業のデータベース作成 ・各学校におけるキャリア教育の取組（好事例）の発信 外国人材の受入・共生対策事業（多文化共生の地域づくり支援事業）【地域政策局】 60,585 千円 《事業内容》 ○ 外国人との共生推進事業 外国人が、言葉の壁等がある中でも、安心して生活できるよう、外国人が地域との繋がりを持ちながら、生活に必要な情報を共有できる仕組みづくりを市町と連携して実施する。また、外国人の情報共有の場として重要な役割を担っている外国人コミュニティの活性化を支援する。	【今後の取組予定】 ○ 引き続き、プロフェッショナル人材をはじめ、イノベーション人材やグローバル人材の確保・育成に向け、積極的に企業へのアプローチを実施し、支援制度の活用を促進 【今後の取組予定】 ○ データベースの作成に向けて、主要業界団体と連携するとともに、県庁各局と連携したネットワークを活用して協力企業を開拓 ○ 特設サイトを活用し、キャリア教育の指定事業における取組（好事例）を普及 【これまでの取組状況・成果】 ○ 外国人と地域との橋渡し役となるキーパーソンの発掘等を R2 から 13 市町（R2:安芸高田市、福山市、東広島市、R3:呉市、三原市、江田島市、世羅町、R4:三次市、安芸太田町、北広島町、R5:府中市、海田町、R6:廿日市市）で実施 【今後の取組予定】 ○ 先行 13 市町の活動実践を継続し、市町における実施内容の充実や実施地域の拡大を図るとともに、R7 に新たに 3 市町を目途にキーパーソンの発掘等を実施予定 ○ 外国人コミュニティが実施する地域とつながるための活動等に対して補助金を交付
-------------------	--	---

	○ 異文化理解促進プログラム 多様な考え方・価値観があることを、特に若い世代から実感できるよう、学校での異文化理解を促進する取組を行う。 ○ 地域日本語教育の拡充 外国人が生活に必要な日本語能力を身に付け、社会の一員として地域と交流できるよう、日本語教室等の充実を図る。 ○ 外国人専門相談窓口の運営 外国人に対する専門相談窓口を運営する。 { 相談日（木・土）、対応言語（13 言語） 専門分野（在留資格、社会保険、労働条件、法律、人権） } ○ 外国人への情報提供の充実 生活関連情報、地域行事、イベント情報等を多言語でポータルサイトやSNSにより発信するほか、医療・防災等に関する情報の多言語化と提供機会の充実に取り組む。	【これまでの取組状況・成果】 ○ R2 から〔高校〕26 校、R3 から〔小中学校〕20 市町で取組 【今後の取組予定】 ○ R7 に新たに〔高校〕5 校、〔小中学校〕3 市町を目途に実施予定 【これまでの取組状況・成果】 ○ R2 から計 10 市町で日本語学習支援者研修等を実施し、支援者の確保や新規に教室を開設（8 市町 12 地域） 【今後の取組予定】 ○ R7 においても支援者研修等を継続し、支援者確保や新規教室開設（8 地域）を予定 ○ 対面開催が困難な地域等を対象としたオンライン日本語教室を開催 【これまでの取組状況・成果】 ○ 相談件数 R6:447 件（R5:476 件） 【今後の取組予定】 ○ 窓口の継続運用及び周知 【これまでの取組状況・成果】 ○ 広島在住外国人生活情報サイト「Live in Hiroshima」により、生活に役立つ情報を随時発信（Facebook フォロワー数 R6 末：5,159（R5 末：4,256）） ○ 災害時に多言語情報を発信する災害多言語支援センターを開設（R3～本格運用）
--	--	---

	住宅確保のための環境整備【都市建築技術審議官】 非予算 ○ 多言語による賃貸借契約・入居手続等の説明ツールの周知 ○ 外国人の入居支援に関するセミナーを開催 外国人児童生徒への教育支援【教育委員会】 非予算 ○ 日本語指導担当教員研修会における実践的な研修により、日本語指導担当教員の力量向上を図る。 ○ 外国人生徒のための進路指導の手引きの普及 ○ 日本語指導が必要な外国人生徒への支援体制整備	【これまでの取組状況・成果】 ○ 市町窓口や不動産業者等に対し、仲介業者向け多言語説明ツール「外国人の民間賃貸住宅入居円滑化ガイドライン（14言語対応）」及び、外国人向け「部屋探しのガイドブック（14言語対応）」の普及と利用促進について広島県居住支援協議会を通じて要請 ○ 大家・不動産事業者を対象とした「外国人入居者受入れセミナー」を開催 【今後の取組予定】 ○ 上記のガイドライン・ガイドブック利用促進、大家向けセミナーの取組を継続して実施 【これまでの取組状況・成果】 ○ 東広島市において、R2に初期指導教室を開設（拠点校である東広島市立龍王小学校において、外国人児童生徒への日本語指導について実践研究） ○ 東広島市で実践された「日本語初期指導教室ガイドブック」、日本語指導のカリキュラム、学校生活スタートに向けたガイドブック等をモデルとして、R3に外国人児童生徒等教育・日本語指導連絡協議会及び日本語指導担当教員研修会で提供 ○ R3：22市町すべてが、外国人児童生徒の受入フローチャートを作成 ○ R4：外国人の中学生を対象とした高等学校進学の手引き（外国語を話す子供のための進路パンフレット）を作成し、外国人生徒の高等学校進学を支援 ○ R6：初めて日本語指導を担当する教員等の参考となる資料「先生たちのための！まずは
--	--	--

	ここから！外国人児童生徒等教育・日本語指導」を作成 ○ 希望する高等学校に対して、外国人生徒に日本語指導等を行う人材を措置 【今後の取組予定】 ○ 上記協議会等の継続実施及び事業の普及 ○ 引き続き、希望する高等学校に対して、外国人生徒に日本語指導等を行う人材を措置 【これまでの取組状況・成果】 ○ 監理団体等からの要請に基づき、防犯・交通安全教室を実施 ○ R2:運転免許学科試験の多言語対応 英語に加え、中国語及びベトナム語の試験を実施 ○ R3:ポルトガル語の試験を実施 ○ R6:英語、中国語、ベトナム語、ポルトガル語を含む 21 言語に対応 【今後の取組予定】 ○ 引き続き、関係団体と連携し、防犯・交通安全教室を実施 【これまでの取組状況・成果】 ○ 外国人材受入企業等のニーズや課題を解決する講座を実施（R6：延べ 696 社） ○ 特定技能 2 号輩出や外国人材の職場定着に取り組んでいるモデル企業の優良な取組を県内企業等が見学するツアーを開催（R6：延べ 16 社） 【今後の取組予定】 ○ 引き続き、企業ヒアリング等を実施し課題等を把握するとともに、講座等での情報提供、
	事件・事故対応、交通安全対策等の充実【警察本部】 非予算 ○ 110 番通報等への多言語対応（12 言語対応）の継続及び周知徹底 ○ 防犯・交通安全教室による交通安全ルール等の周知 ○ 運転免許学科試験の多言語対応（21 言語対応）の継続 外国人材の受入・共生対策事業（外国人材の受入・共生対策事業） 【一部新規】【商工労働局】 19,000 千円 県内企業等において、特定技能等の外国人材の受入れが適正かつ円滑に行われ、外国人が、県内企業で活躍し、孤立することなく県民の一員として地域に溶け込み、安心して生活できる環境を整える。 《事業内容》 ○ 外国人材受入企業等に対する情報提供の充実 ・企業、経済団体、業界団体等のニーズや課題に対応した講座の実施 ・育成就労制度等の最新情報を動画配信【新規】 ○ 外国人材の定着に向けた取組促進 ・職場定着や特定技能 2 号輩出等に取り組む優良企業の事例の発信

	・経営者向け勉強会等の実施【新規】 ○ 外国人材の雇用管理や定着に向けた相談対応【新規】 ○ 特定技能1号への円滑な移行に向けた日本語学習支援 ・育成就労制度を見据えた日本語学習 e-ラーニング講座や企業へのコーチングにより、技能習得に役立つ日本語の学習を支援【新規】 【新規】【土木建築局】11,175 千円 県内企業等において、特定技能等の外国人材の受入れが適正かつ円滑に行われ、外国人材が、県内企業で活躍し、孤立することなく県民の一員として地域に溶け込み、安心して生活できる環境の整備を図る。 《事業内容》 ○ 外国人材の住宅確保に向けた支援 ・外国人材の賃貸借における課題について調査・検討し、受入企業との連携により住宅を確保 ・外国人材の生活習慣や言語など、不動産事業者・大家が抱える賃貸借に係る不安を解消する仕組みを構築 （関連する取組） 外国人介護人材の受入支援【健康福祉局】 4,329 千円 外国人介護人材の受入れが適正かつ円滑に行われるよう、介護事業者に対して受入れに必要な情報を提供するとともに、外国人介護人材が県内で定着・活躍できるよう支援する。 《事業内容》 ○ 情報提供 ・介護事業者向けに、受入ノウハウ等を共有するセミナーを開催 ○ 定着・活躍支援 ・外国人介護人材や指導者を対象に、資質向上を図る研修を実施 ○ 資格取得支援 ・外国人介護人材の介護福祉士資格取得を支援する指導者を養成し、希望する施設へ派遣 ○ マッチング相談支援 ・電話相談及び相談会の開催により、外国人介護人材の適切な受入支援を実施	日本語学習支援等を実施 【今後の取組予定】 ○ 公募型プロポーザルにおいて事業者を選定し、外国人材の住居確保に課題を抱えている県内企業に対し、不動産店に同行するなどの支援を行い、実際に住居を確保 ○ 上記取組の中で、外国人材の賃貸借における課題について調査・検討のうえ、外国人材の生活習慣や言語等に対する不動産事業者・大家が抱える賃貸借に係る不安を解消する仕組みを構築 【これまでの取組状況・成果】 ○ 外国人介護人材受入支援セミナー（R6：2地域、250人） ○ 外国人介護人材資質向上研修（R6：3地域、103人） ○ 外国人介護福祉士資格取得支援指導者養成研修（R6：2地域、49人） 【今後の取組予定】 ○ 受入施設や外国人材のニーズに応じたセミナーや研修会の開催 ○ 介護福祉士の資格取得を希望する外国人介護人材に対する学習支援（指導者施設派遣）の実施 ○ 外国人介護人材受入マッチング相談支援の実施（R7～）
--	---	--

	離転職者等就業・キャリア形成支援事業（求職者に対する伴走型の就業支援） 【商工労働局】57,754 千円 《事業内容》 ○ 「ひろしましごと館」と「働きたい人全力応援ステーション」を統合し、全世代の求職者への就業支援 ・キャリアコンサルティングから就職までをワンストップで支援 ・キャリアアップ希望者へのキャリアコンサルティングによるキャリア形成支援 ・日本製鉄(株)瀬戸内製鉄所呉地区の全設備休止など、大規模離職案件の離職者に対する出張相談会等による支援 離転職者等就業・キャリア形成支援事業（女性等への就職支援）【一部新規】 【商工労働局】71,235 千円 <DX関連><人材育成関連> 再就職を希望する子育て世代の女性、雇用形態や業種転換を希望する女性離転職者等の円滑な就職を支援する。 《事業内容》 ○ 「女性のキャリア応援コーナー」における再就職支援 ・相談窓口におけるきめ細やかなキャリアコンサルティング ・就職活動中の託児料支援 ○ 女性離転職者等のデジタル人材育成・就業支援等の実施 ・女性デジタル人材育成講座の実施 ・企業向けセミナー、マッチング等の実施	【これまでの取組状況・成果】 ○ 「働きたい人全力応援ステーション」(広島、福山に設置)でプッシュ型の求人開拓や、離職者等の個々の状況に応じたきめ細かなマッチングを実施 (R6 実績) ・求人開拓件数：2,562 人分 ・求職登録件数：975 人 ※R5 からの継続分を含む ・就職決定件数：494 人 ※R5 からの継続分を含む 【今後の取組予定】 ○ 「働きたい人全力応援ステーション」において、求職者の意識変容や求人企業に対する求人内容の見直しの働きかけを行うなど、伴走型できめ細かい就職支援を実施 ○ また、キャリア形成支援として、求職者の自己理解促進やこれまでの経験の棚卸などをサポートすることにより、自律的なキャリア形成を意識できるよう支援を実施 【これまでの取組状況・成果】 ○ 国のマザーズハローワーク等と一体的に運営する「女性のキャリア応援コーナー」において、再就職を希望する子育て世代の女性の再就職を支援。就職者数：315 人 (R7.3 月末時点) ○ 女性等にデジタルスキル習得講座及びキャリア形成支援を実施するとともに、県内企業に対して、DX推進による女性活躍の場の拡大及び柔軟な働き方の実現を図るための説明会を開催し、女性と県内企業とのマッチングの場を提供する「リスタートプログラム2024」を実施
--	--	---

	建設業担い手確保事業【一部新規】【土木建築局】36,036 千円 地域に必要な建設業の人手不足が深刻化する中で、建設業担い手3法の改正に向けた取組や、DXを活用した生産性向上、建設業の魅力向上・発信により、建設業の担い手確保を推進する。 《事業内容》 ○ 建設業担い手3法の改正に向けた取組 ・令和7年12月に全面施行される改正担い手3法が、適切に運用されるよう建設事業者への周知・指導等を実施 ○ 適切な利益確保につながる競争環境の整備に向けた取組 ・低入札価格調査制度における調査基準価格の下限値の引き上げ ○ 生産性を高めるためのICT活用工事等の拡大の取組 ・ICT活用工事の拡大に向け、建設事業者等への講習会等の実施 ○ 建設業の魅力向上・発信 ・建設業労働環境改善等助成事業の開始 ・動画コンテンツ等を活用した情報発信 ・建設業職人体験会（仮称）の開催	(R6 実績) ・女性向けガイダンス：330人 ・女性向けリスタート準備講座：80人（第1回講座参加者） ・企業向けセミナー：182人 ・女性と企業とのミートアップイベント：女性51人 企業50社 ・就職者数：29人（R7.3月末時点） 【今後の取組予定】 ○ 引き続き「女性のキャリア応援コーナー」において、キャリアコンサルタントによるきめ細やかな相談対応や、就職活動中の託児料支援等を実施 ○ 引き続き「リスタートプログラム2025」の実施に加え、一般企業で求められている業務を効率化するデジタルスキル習得のための講座を新設し、実施 【これまでの取組状況・成果】 ○ 令和6年6月に改正担い手3法が公布 ○ 建設産業ビジョンに基づく担い手確保 ・学生向け説明会（4校78名） ・建設企業ガイダンス（4校130名、企業20社） ・建設フェア2024（来場者約5,900名） ・建設技術者等雇用助成金（申請29件） ○ 生産性を高めるためのICT活用工事等の拡大の取組 ・ICT活用工事やCIM活用の推進 ・研修の実施によるデジタル人材の育成（区市町職員、建設事業者） ・プレキャスト製品の現場活用の促進 ・新技術・新工法の積極的活用 等
--	---	---

		【今後の取組予定】 ○ 建設業者に対し、改正担い手3法を周知、法令違反等が疑われる場合には調査・指導等を実施 ○ 生産性を高めるためのICT活用工事等の拡大の取組 ・これまでの取組の継続・拡大 ・ICT活用工事の市町への普及促進 ○ 建設業の魅力向上・発信 ・労働環境改善等助成金の案内及び募集（5月下旬受付開始） ・動画コンテンツの作成及び情報発信 ・建設業職人体験会（仮称）の開催 等
	（関連する取組） その他の建設業の担い手確保に向けた取組【土木建築局】 5,566 千円 「建設産業ビジョン 2021」に基づき、建設業関係団体と連携し、将来の建設業を担う次世代への魅力発信や技術者育成等に取り組む。 ○ 建設企業ガイダンス、土木系・建築系学生向け説明会、女子学生と女性技術者との交流会 ○ ひろしま建設フェア、小中学校等現場見学会、図書館での魅力発信 ○ 若手技術者セミナー、技術者育成セミナー ○ 優良建設工事等表彰、若手優秀技術者表彰	【これまでの取組状況・成果】 建設業担い手確保事業のとおり 【今後の取組予定】 建設業担い手確保事業のとおり
（３）ＡＩ活用をリードする取組	—	
（４）観光の更なる振興	—	

(5) 被爆・終戦 80 年における平和の取組	国際平和拠点ひろしま構想推進事業《ブランド関連》《人材育成関連》 核兵器廃絶に向けた新たな政策づくりと多国間枠組みの形成【地域政策局】 179,736 千円 <table><tr><td>政策づくり事業</td><td> ○核抑止に替わる新たな安全保障政策づくりの推進（ひろしまラウンドテーブル開催、海外研究機関等と連携した調査研究、ひろしまレポート作成等） ○研究活動強化と研究成果のアウトリーチ活動（核分野若手研究者による対面集中合宿の誘致、研究成果発表イベント）【新規】 </td></tr><tr><td>多国間枠組み形成事業</td><td> ○核兵器廃絶に向けた多国間枠組みの形成（NPT 運用検討会議準備委員会での働きかけ、フレンズ会合設置準備等） ○国際会議の機会や本国訪問を通じた国連や政府関係者への積極的な働きかけ（国際会議誘致事業、国際平和のためのユース対話イベント等）【一部新規】 </td></tr></table>		政策づくり事業	○核抑止に替わる新たな安全保障政策づくりの推進（ひろしまラウンドテーブル開催、海外研究機関等と連携した調査研究、ひろしまレポート作成等） ○研究活動強化と研究成果のアウトリーチ活動（核分野若手研究者による対面集中合宿の誘致、研究成果発表イベント）【新規】	多国間枠組み形成事業	○核兵器廃絶に向けた多国間枠組みの形成（NPT 運用検討会議準備委員会での働きかけ、フレンズ会合設置準備等） ○国際会議の機会や本国訪問を通じた国連や政府関係者への積極的な働きかけ（国際会議誘致事業、国際平和のためのユース対話イベント等）【一部新規】	【これまでの取組状況・成果】 ○ 国際平和拠点ひろしま構想の策定（H23） ○ ひろしまラウンドテーブルの開催（H25～） ○ 「ひろしまレポート」の公表（H25～） ○ NPT 運用検討会議等国際会議への参加（H26～） ○ 「グローバル未来塾 in ひろしま」の開講（H28～） ○ ひろしまジュニア国際フォーラムの開催（H28～） ○ オンライン平和学習講座の開講（H30～） ○ 欧州の主要研究機関との連携協定を締結（H28～） (UNIDIR、SIPRI、PRIO、Chatham House、RUSI) ○ 核軍縮研究国際ネットワーク会議の開催（R1～3） ○ 広島－ICAN アカデミーの開催（R1～） ○ 国際平和のための対話イベント（R2～） ○ 世界平和経済人会議ひろしまの開催（H25、H28、H30、R1～5） ひろしま国際平和&ビジネスフォーラム（R7） ○ オバマ米国大統領の広島訪問（H28.5） ○ ローマ教皇の広島訪問（R1.11） ○ 「国際平和拠点ひろしま」ウェブサイトの開設（R1.10） ○ 「ひろしまイニシアティブ」骨子の発表（R3.3） ○ へいわ創造機構ひろしま（HOPe）の設置（R3.4～） ○ 「グローバル・アライアンス「持続可能な平和と繁栄をすべての人に」」の設立（R4.4） ○ G7 広島サミットの開催（R5.5） ○ G7 広島サミット関連事業の実施（R5.3～R6.1） ○ ひろしまウォッチ発表（R6.8）
	政策づくり事業	○核抑止に替わる新たな安全保障政策づくりの推進（ひろしまラウンドテーブル開催、海外研究機関等と連携した調査研究、ひろしまレポート作成等） ○研究活動強化と研究成果のアウトリーチ活動（核分野若手研究者による対面集中合宿の誘致、研究成果発表イベント）【新規】					
	多国間枠組み形成事業	○核兵器廃絶に向けた多国間枠組みの形成（NPT 運用検討会議準備委員会での働きかけ、フレンズ会合設置準備等） ○国際会議の機会や本国訪問を通じた国連や政府関係者への積極的な働きかけ（国際会議誘致事業、国際平和のためのユース対話イベント等）【一部新規】					
	平和の取組への賛同者拡大と世界への働きかけ【地域政策局】 36,290 千円 <table><tr><td>国際社会等へのアウトリーチ事業</td><td> ○国連や各国政府への働きかけ強化に向けた多様な団体とのネットワーク化の推進（国際会議等での働きかけ） ○被爆・終戦 80 年を契機とした賛同者の飛躍的拡大に向けた取組（賛同者拡大キャンペーン、パグウォッシュ会議開催支援等）【一部新規】 </td></tr></table>		国際社会等へのアウトリーチ事業	○国連や各国政府への働きかけ強化に向けた多様な団体とのネットワーク化の推進（国際会議等での働きかけ） ○被爆・終戦 80 年を契機とした賛同者の飛躍的拡大に向けた取組（賛同者拡大キャンペーン、パグウォッシュ会議開催支援等）【一部新規】			
	国際社会等へのアウトリーチ事業	○国連や各国政府への働きかけ強化に向けた多様な団体とのネットワーク化の推進（国際会議等での働きかけ） ○被爆・終戦 80 年を契機とした賛同者の飛躍的拡大に向けた取組（賛同者拡大キャンペーン、パグウォッシュ会議開催支援等）【一部新規】					
広島が有する経験や資源を生かした復興・平和構築【地域政策局】 48,750 千円 <table><tr><td>人材育成強化事業</td><td> ○グローバルに活躍し平和貢献できる人材の育成（被爆 80 年人材育成事業、グローバル未来塾 in ひろしま、広島－ICAN アカデミー等）【一部新規】 </td></tr></table>		人材育成強化事業	○グローバルに活躍し平和貢献できる人材の育成（被爆 80 年人材育成事業、グローバル未来塾 in ひろしま、広島－ICAN アカデミー等）【一部新規】				
人材育成強化事業	○グローバルに活躍し平和貢献できる人材の育成（被爆 80 年人材育成事業、グローバル未来塾 in ひろしま、広島－ICAN アカデミー等）【一部新規】						
持続可能な平和推進メカニズムの構築【地域政策局】 158,067 千円 <table><tr><td>プラットフォーム構築事業</td><td> ○多様な主体の参画を促すプラットフォームの構築と平和資源の集積機能等を備えた体制の整備（2025 ひろしま国際平和&ビジネスフォーラムの開催、WEB サイトを通じた賛同者拡大、へいわ創造機構ひろしまの運営等）【一部新規】 </td></tr><tr><td>拠点構想推進事業</td><td> ○国際平和拠点ひろしま構想推進のための構想推進委員会の開催等 ○へいわ創造機構ひろしまの基盤強化のため法人化を実施【新規】 </td></tr></table>		プラットフォーム構築事業	○多様な主体の参画を促すプラットフォームの構築と平和資源の集積機能等を備えた体制の整備（2025 ひろしま国際平和&ビジネスフォーラムの開催、WEB サイトを通じた賛同者拡大、へいわ創造機構ひろしまの運営等）【一部新規】	拠点構想推進事業	○国際平和拠点ひろしま構想推進のための構想推進委員会の開催等 ○へいわ創造機構ひろしまの基盤強化のため法人化を実施【新規】		
プラットフォーム構築事業	○多様な主体の参画を促すプラットフォームの構築と平和資源の集積機能等を備えた体制の整備（2025 ひろしま国際平和&ビジネスフォーラムの開催、WEB サイトを通じた賛同者拡大、へいわ創造機構ひろしまの運営等）【一部新規】						
拠点構想推進事業	○国際平和拠点ひろしま構想推進のための構想推進委員会の開催等 ○へいわ創造機構ひろしまの基盤強化のため法人化を実施【新規】						

	ひろしまジュニア国際フォーラム【地域政策局】 27,869 千円 <table><tr><td>ひろしまジュニア国際フォーラムの開催</td><td>次世代の人材育成を行うため、国内外の高校生等が国際平和についての討議や交流等を行う国際会議の開催</td></tr></table>	ひろしまジュニア国際フォーラムの開催	次世代の人材育成を行うため、国内外の高校生等が国際平和についての討議や交流等を行う国際会議の開催	○ 国際平和拠点ひろしま構想推進計画（2025-2027）の策定（R7.3） 【今後の取組予定】 ○ 被爆 80 年という被爆地広島への注目が高まる重要な節目を捉えた、核兵器廃絶に向けた国際的な機運向上のための取組として、「世界のリーダーが集い、未来と平和を語るプロジェクト」、「若者達が集い、未来に平和をつなぐプロジェクト」と銘打ち、8月に向けてそれぞれ国際会議の開催や人材育成プログラムなどの切れ目ない実施により、広島からインパクトのある平和メッセージの発信を集中的に実施 ○ NPT運用検討会議準備委員会など、様々な国際会議などの機会を活用した、核抑止に頼らない安全保障のあり方や、持続可能性と核兵器問題のつながりについての、各国政府、市民社会、研究機関などへの積極的に働きかけ、「核軍縮と持続可能性に関するフレンズ会合」の設置準備などを実施
	ひろしまジュニア国際フォーラムの開催	次世代の人材育成を行うため、国内外の高校生等が国際平和についての討議や交流等を行う国際会議の開催		
2 それぞれの欲張りなライフスタイルの実現 （1）県民の挑戦を後押し ①県民が抱く不安を軽減し『安心』につなげる	産業教育推進事業【一部新規】【教育委員会】 32,378 千円 次代の産業を支える専門高校生等に対し、基盤となる基礎的・基本的な技術・技能に加え、産業界のニーズに呼応する形で、デジタル化に対応した産業機器を活用するためのベースとなる力や、将来を見据え、新たな価値や付加価値を創出できる素養（資質・能力）が身に付けられるよう、職業教育の充実を図る。 《事業内容》 ○ 産業界で必要な資質・能力の育成を図るためのカリキュラムの実施 ○ 教職員の資質能力向上を図るための先端技術を有する企業や大学、研究所等の専門家を招聘した研修会の開催等 ○ 教育資源の活用を図るための学校と産業界をつなぐコーディネーターの配置拡充	【これまでの取組状況・成果】 ○ 工業科等においてカリキュラム開発を行うための「在り方検討会」を実施（R4～R6） ○ 大学教授や産業界で最先端の技術を用いて活躍している人材を講師として招聘し、各専門高校等において研修や技術指導を実施（R4、R5） ○ 最新の技術習得を図るため、教員を技能訓練施設に派遣（R4～R5） ○ 学科の枠を超えたカリキュラムを開発（R6） ○ 産業教育コーディネーターを教育委員会事務局内及び学校3校へ配置（R6）		

②県民の『誇り』につな がる強みを伸ばす ③県民一人一人の夢や 希望の実現に向けた『挑 戦』を後押し	－ 高等教育推進費【環境県民局】 4,848,580 千円 《DX関連》《人材育成関連》 県立広島大学及び叡啓大学において、これからの社会で必要となる資質・能力を有する人材の育成に取り組むとともに、大学進学時における転出超過の改善に向け、県内大学・短大等との連携を強化し、本県高等教育の魅力発信等に取り組む。 《事業内容》 <table><tr><th>区分</th><th>事業内容</th></tr><tr><td>広島県公立大学法人 運営費交付金</td><td> ○標準運営費交付金 県立広島大学・叡啓大学の標準的な業務運営に要する経費 ・人件費、教育研究費、一般管理費、学生支援経費等 ○特定運営費交付金 特定の期間に限定される事業や年度で所要額が変動する事業等 ・高等教育の修学支援新制度（入学金・授業料の減免） ・退職手当 ・叡啓大学の教育充実・社会連携強化等、HBMSの新カリキュラム開発等 ※HBMS・・・県立広島大学大学院経営管理研究科 (4,780,030 千円) </td></tr><tr><td>大学の魅力づくり 推進事業</td><td> ○若者減少対策～県内大学等と連携した志願者確保の取組等 ・県内大学等と連携した県外での大学合同説明会の実施 【新規】 ・県内大学等と連携した新たな取組の検討【新規】 ・SNSや広島県大学情報ポータルサイト等を活用した県内大学等で学べる学問分野や学生生活等に係る情報・魅力の発信等 (19,656 千円) ○県内大学等との連携によるデジタルリテラシー教育の推進 ・県内大学等へのデジタル関連教材の提供、専任教員の派遣 ・公開講座の開催 (48,894 千円) </td></tr></table>	区分	事業内容	広島県公立大学法人 運営費交付金	○標準運営費交付金 県立広島大学・叡啓大学の標準的な業務運営に要する経費 ・人件費、教育研究費、一般管理費、学生支援経費等 ○特定運営費交付金 特定の期間に限定される事業や年度で所要額が変動する事業等 ・高等教育の修学支援新制度（入学金・授業料の減免） ・退職手当 ・叡啓大学の教育充実・社会連携強化等、HBMSの新カリキュラム開発等 ※HBMS・・・県立広島大学大学院経営管理研究科 (4,780,030 千円)	大学の魅力づくり 推進事業	○若者減少対策～県内大学等と連携した志願者確保の取組等 ・県内大学等と連携した県外での大学合同説明会の実施 【新規】 ・県内大学等と連携した新たな取組の検討【新規】 ・SNSや広島県大学情報ポータルサイト等を活用した県内大学等で学べる学問分野や学生生活等に係る情報・魅力の発信等 (19,656 千円) ○県内大学等との連携によるデジタルリテラシー教育の推進 ・県内大学等へのデジタル関連教材の提供、専任教員の派遣 ・公開講座の開催 (48,894 千円)	【これまでの取組状況・成果】 ○ 「広島県大学情報ポータルサイト」を活用し、県内大学等で学べる学問分野や、県内大学等が取り組む様々なリカレント教育プログラム等の情報を発信（R6） ○ デジタルリテラシー教育の充実に向けて、県立広島大学・叡啓大学と連携し、デジタル関連教材の提供や専任教員の派遣など、県内大学等に対する支援を実施（R6） 【今後の取組予定】 ○ 県内大学等と連携した県外での大学合同説明会を開催するとともに、引き続き、「広島県大学情報ポータルサイト」を活用した県内大学等の情報・魅力発信や、デジタルリテラシー教育の充実に向けて、県立広島大学や叡啓大学と連携した県内大学等への支援を実施
区分	事業内容							
広島県公立大学法人 運営費交付金	○標準運営費交付金 県立広島大学・叡啓大学の標準的な業務運営に要する経費 ・人件費、教育研究費、一般管理費、学生支援経費等 ○特定運営費交付金 特定の期間に限定される事業や年度で所要額が変動する事業等 ・高等教育の修学支援新制度（入学金・授業料の減免） ・退職手当 ・叡啓大学の教育充実・社会連携強化等、HBMSの新カリキュラム開発等 ※HBMS・・・県立広島大学大学院経営管理研究科 (4,780,030 千円)							
大学の魅力づくり 推進事業	○若者減少対策～県内大学等と連携した志願者確保の取組等 ・県内大学等と連携した県外での大学合同説明会の実施 【新規】 ・県内大学等と連携した新たな取組の検討【新規】 ・SNSや広島県大学情報ポータルサイト等を活用した県内大学等で学べる学問分野や学生生活等に係る情報・魅力の発信等 (19,656 千円) ○県内大学等との連携によるデジタルリテラシー教育の推進 ・県内大学等へのデジタル関連教材の提供、専任教員の派遣 ・公開講座の開催 (48,894 千円)							

	「学びの变革」推進事業【一部新規】【教育委員会】 2,389,374 千円 《DX関連》《人材育成関連》 《事業内容》 ○ 学科等の特色を生かしたカリキュラムの実施 ・生徒の深い学びにつなげていくため、学校全体で組織的に学科等の特色を生かしたカリキュラムを実施	【これまでの取組状況・成果】 ○ 研究指定校 18 校（普通科 6 校・専門学科 10 校・総合学科 2 校）において、学校の教育目標に基づいた「総合的な探究の時間」等の全体計画を作成し、1 単元分の単元指導計画及び 1 単位時間の学習指導案を作成（R3、R4、R5） ○ 大学教授を講師として招聘し、研究指定校 18 校の担当者が出席する運営委員会を年 2 回開催。カリキュラム開発に係る講義、ワークショップ、実践事例共有を実施（R3、R4、R5） ○ 研究指定校の中から、STEAM教育モデル校 3 校を指定し、先進校視察及び連絡協議会を実施。STEAM教育の視点を取り入れた単元指導計画を作成（R4、R5、R6）
（２）特性を生かした適散・適集な地域づくり	—	
3 物価高への対応 （１）物価高による影響の緩和	—	
（２）将来を見据えた構造的な課題に取り組む事業者等への支援	リスキリング推進企業応援プロジェクト【商工労働局】94,240 千円 《DX関連》《人材育成関連》 県内企業の生産性向上や成長分野での競争力強化のため、リスキリングの機運醸成やデジタル技術等のスキル・知識の習得に向けた実践支援により、県内企業のリスキリングを推進することで、企業の人材獲得や労働者のキャリア形成に資する円滑な労働移動の実現を図る。 《事業内容》 ○ リスキリングの機運醸成 ・経営者や人材担当を対象としたセミナーの開催 ・リスキリング推進宣言企業制度等の周知 ○ 企業への実践支援 ・デジタルリテラシー習得を目指す企業を対象とした、動画等の知識習得コンテンツの提供及び企業内でのDX推進に際し需要が見込める知識やスキルを	【これまでの取組状況・成果】 ○ 労働移動の実現に向けた対応策の検討 ・「広島県リスキリング推進検討協議会」を R4 に設置し、協議会議論内容について R5.7 に最終報告書を公表、協議会議論内容について R5.7 に最終報告書を公表、その内容を踏まえた企業向けガイドライン及び施策ロードマップを策定 ○ リスキリングの機運醸成 ・経営者や人材担当を対象とした理解促進セミナーの開催（R6）参加者数：108 名 ・リスキリング推進宣言企業数：累計 428 社（R6）

	参照できるツールの更新 ・厚生労働省所管の助成金を活用してリスクリングを推進する企業が助成金申請業務等を外部専門家に委託する際の経費を一部補助 ・民間ノウハウを活用し、経営戦略に紐づいた現有スキルの見える化及びスキル等習得研修をセットで行う民間コンサルティングによる支援を実施 ・企業間で取組事例・ノウハウの共有や課題解決に向けた相談・情報交換などができる企業コミュニティの活動を支援	○ 企業への実践支援 ・デジタル基礎知識習得支援（～R6） ITパスポート試験合格者数:2,090人(R6) ・デジタルリテラシー習得支援 動画コンテンツ利用者数:2,199人(R7.3月末時点) ・人材開発支援助成金活用支援 交付決定数:34件(R6) ・伴走型コンサルティング 支援企業:5社(R6) ・企業コミュニティ形成 参加者数:74名(R6) 【今後の取組予定】 ○ リスクリングの機運醸成 ・人的資本経営促進事業と連携した理解促進セミナーを開催するとともに、リスクリング推進宣言企業の更なる創出を図る。 ○ 企業への実践支援 ・引き続き、厚生労働省所管の助成金を活用してリスクリングを推進する企業が助成金申請業務等を外部専門家に委託する際の経費を一部補助 ・民間ノウハウを活用したリスクリングの伴走支援とともに、宣言企業を中心としたコミュニティ形成の一環としてイベントを開催
--	---	---